


活動名					
みんなDE森のカレンダー					
概要	○木の枝、どんぐり等の自然物を台につけて、みんなで1つのカレンダーに仕上げます。				
ねらい	○みんなで協力して、1つのカレンダーを作り上げる。 ○自由な発想で思い思いに作品づくりを行うことによって想像力を養う。 ○道具の特徴や使い方を理解し、正しく安全に取り扱う。				
関連教科等	生活・図画工作・理科・総合				
指導形態	「自主活動で実施」「職員は活動の説明のみ行う」「職員が指導を行う」				
時期	通年	時間帯	日中	対象	幼児～
場所	創作棟	人数	～50人／1グループ	所要時間	1～3時間
準備物	施設で準備できるもの			団体・個人で準備するもの	
	材料となる自然物、ホットボンド、小刀、ナタ、木工用ボンド、のこぎり、はさみ、サンドペーパー等			集合写真等を持参して使用することも可能	
進め方・展開例					
内容			留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・人数、材料の数、活動の進め方			○職員からの指導が活動の説明のみの場合は、活動の進め方や安全面、片づけ等について十分確認する。	
活動の説明	○例となる作品を見てイメージをつくる。 ○道具の使用方法を理解する。 ○作り方の流れを説明する。			○個人の自由な発想とみんなのまとまりを大切に作るように伝える。 ○刃物やホットボンドの使用の注意事項を伝える。 ○創作説明用のシートを使用する。	
展開	○作品をつくる。 ・土台づくり 枠を付ける 釘を打つ ホットボンドで飾りを付ける ・月、曜、日の表示づくり サンドペーパーで木の表面を磨く ポスカで「月、曜、日」を書く、飾る 上に穴をあける			○刃物の取り扱いには十分注意させる。 ⇒「刃物の扱い方シート」を活用する。 ○電気ドリルで穴をあける場合は、必ず指導者が行うようにする。 ※時間に余裕があれば、表示の丸太切りに挑戦しても良い。	
まとめ	○片づけをする。 ○作る上での工夫や苦労などを発表して、みんなで1つの作品を作ることのよさを認め合う。				
評価	○身近な木の実や落ち葉等の自然物に、おもしろさや不思議さを感じることができたか。 ○想像力をはたらかせて、作品をつくることができたか。 ○協力して1つの作品を作る喜びを感じることができたか。 ○道具の特徴を理解し、正しい使い方を習得することができたか。				
発展	○野外活動や自然観察の延長として創作活動を取り入れてもよい。				